

# 伊集院保健所感染症情報

2024年第41週（令和6年10月7日～令和6年10月13日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

## 定点把握感染症 管内警報発令：咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第38週	第39週	第40週	第41週	先週からの増減	第40週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	0.00	0.20	0.00	0.00	→	1.24	↗
COVID-19	—	—	—	2.00	0.40	0.60	1.00	↗	1.80	↘
咽頭結膜熱	3	1	—	2.33	2.33	3.33	2.00	↘	0.49	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	3.00	0.33	1.33	2.67	↗	0.92	↘
感染性胃腸炎	20	12	—	1.33	0.67	0.67	3.67	↗	3.31	↘
水痘	2	1	1	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.08	↘
手足口病	5	2	—	2.33	4.67	3.00	2.00	↘	7.04	↗
伝染性紅斑	2	1	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	0.33	0.33	→	0.43	↗
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.67	0.00	1.00	0.00	↘	1.14	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.06	→
R S ウイルス感染症	—	—	—	1.33	0.33	0.33	0.00	↘	0.65	↘

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

## TOPIC ルワンダ共和国におけるマールブルグ病に注意しましょう。

（厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課より通知）

令和6年9月27日，ルワンダ共和国においてマールブルグ病の発生が確認されました。

同年10月2日現在36名（うち11名は死亡例）のマールブルグ病の確定症例が確認されています。

アフリカでのマールブルグ病の発生は散発的で，これまでにウガンダ共和国，ケニア共和国，アンゴラ共和国，コンゴ民主共和国，南アフリカ共和国，ガーナ共和国，赤道ギニア共和国及びタンザニア連合共和国で発生が確認されていますが，ルワンダ共和国では今回初めて確認されました。

ルワンダ共和国に滞在している間や，同国から入国後，疑わしい症状が出現した場合には，早期に医療機関を受診し，適切な診断及び治療を受けましょう。

### 臨床症状

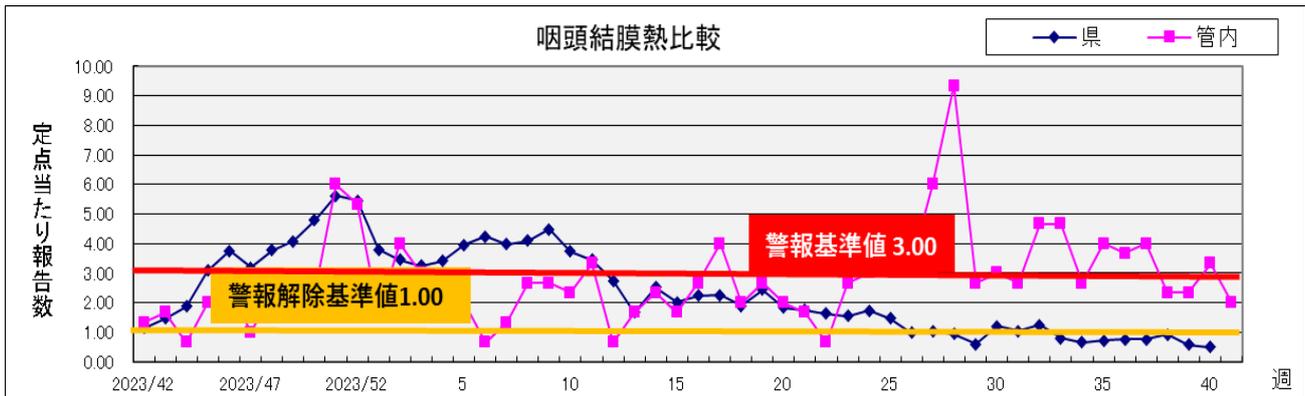
潜伏期間は3～10日で，発熱，悪寒，頭痛，筋肉痛，悪心・嘔吐，胸痛，腹痛，咽頭痛，下痢，紫斑，吐血，下血，意識障害などの症状を呈します。致命率は30～90%です。

詳細はこちら →



## ● 注意すべき感染症

### ・咽頭結膜熱（管内警報発令中！）

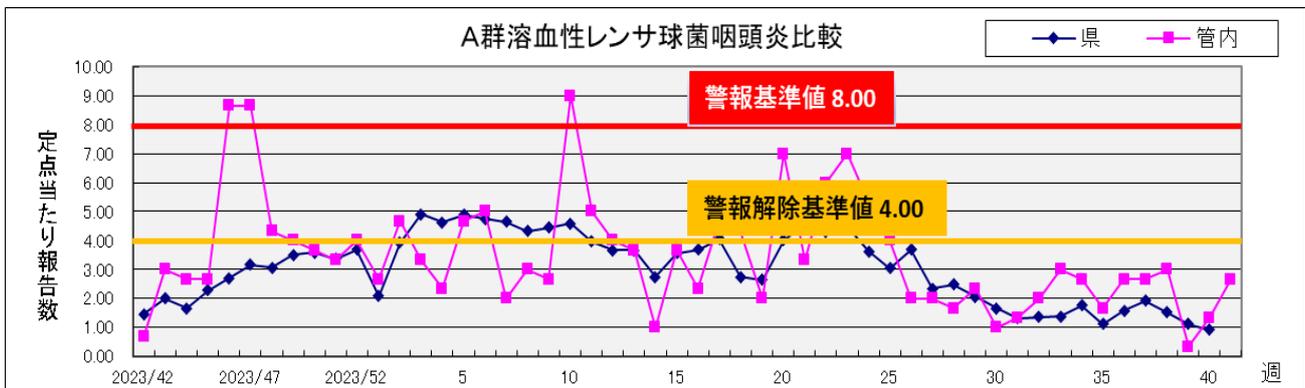


今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の10人（定点当たり3.33）から4人少ない6人（定点当たり2.00）でした。

年齢別では、4歳（2人）、6歳（2人）、0～5ヶ月歳（1人）、1歳（1人）でした。

咽頭結膜熱は、小児の急性ウイルス性感染症で、飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染で拡大します。感染予防対策としては、タオルの共用はせず、感染者と密接な接触を避け、流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。

### ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



今週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、前週の4人（定点当たり1.33）から4人多い8人（定点当たり2.67）でした。年齢別では、4歳（2人）、8歳（2人）、2歳・3歳・5歳・7歳（各1名）の順に多い報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓のように赤くザラザラとした状態になることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛まつ感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

患者と濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

### ○学校における感染症による出席停止の状況 10/7～10/13(出典:学校等欠席者・感染症情報システム)

今週の出席停止は、インフルエンザA型が1人、水痘が1人、溶連菌感染症が2人、マイコプラズマ感染症が2人、手足口病が1人、COVID-19が1人の報告がありました。

自治体名	インフルエンザA型	水痘(みずぼうそう)	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	手足口病	新型コロナ感染症
日置市	0	1	2	2	1	1
いちき串木野市	1	0	0	0	0	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
計	1	1	2	2	1	1